

# 「寅さん」と、 旅と俳句と山頭火

弥次喜多へんろ道中記

井澤勇治著  
四六判ソフトカバー272頁  
本体 2,000円  
ISBN978-4-8295-0819-0

「お遍路が一行に行く虹の中」(風天)

「風天」の俳号を持ち、「お遍路」に強く心惹かれた渥美清さん。そしてその渥美さんが憧れた種田山頭火は、全国を放浪し「お遍路」の末に辿り着いた四国松山で往生を遂げた漂泊の俳人。この二人に思いを馳せながら、足かけ五年をかけて四国八十八カ所霊場を踏破したお遍路エッセイ。\*

映画「男はつらいよ」のエピソード、風天俳句作品、山頭火「四国遍路日記」記事などを全編に挿入。



遍路道に立つ  
大師像



お遍路さんを見  
守るお地藏さん



35番札所「清瀧寺」



柴又駅前の「寅さん」像

“没後25年”の渥美清さんに捧げる一冊です

## 井澤 勇治

昭和27年大分県別府市生まれ。慶応義塾大学法学部政治学科卒業後ピクチャー音楽産業入社。退職後、様々な仕事を経て東京都庁に入り、石原慎太郎都知事秘書部長を経て生活文化局長を最後に退職。その後、東京港埠頭(株)副社長、東京都中小企業振興公社理事長を務め、現在は明治安田生命保険相互会社顧問、私立専門学校等評価研究機構理事長(非常勤)。著書『秘書が見た都知事の素顔—石原慎太郎と歴代知事』(芙蓉書房出版)。

- 第1章 ＊みなもすなる「お遍路」を  
ホントに行くの？／初歩き／「寅さん」の  
照明技師長青木好文さん／空腹で飛び込む  
遍路小屋／「風天」と「変哲」／渥美清さ  
んのうしろ姿
- 第2章 ＊まぶたのふる里  
「遍路転がし」と喜劇役者渥美清の苦悩／  
やっとなり着いた寺で一悶着／団らんの日  
／夜逃げとリヤカー街道
- 第3章 ＊雨と涙の般若心経  
お接待と『シミミズ』の歌／大師修行の地  
を前に足上がらず／びしょ濡れで越える星  
越峠／感涙の握手
- 第4章 ＊幻の第四十九作  
「寅次郎花へんろ」の地へ  
「御前様」と笠智衆さん／室戸岬とお大師  
さん／龍馬よりも中岡慎太郎？／よもやの  
熱射病／菅笠かぶって桂浜／龍馬の休日
- 第5章 ＊一年ぶりの再開  
土佐路再び／足摺岬までの大移動／四万十  
川／郷愁／遙かなる久万高原と山頭火／フ  
クシヨウ、悪夢のムーンウオーク／市街地  
を抜ける遍路道
- 第6章 ＊「寅さん」と山頭火  
山頭火終焉の地「松山」／噂の札所／さら  
ば愛媛
- 第7章 ＊最後までドタバタ  
「弥次喜多へんろ旅」  
渥美清さんとお遍路の出会い／「奇跡」そ  
して多難の予感／雪隠詰り事件／ここがお  
大師さん生誕の地／自衛隊演習場迷い込み  
事件／静かなラストウオーク前日／やっぱ  
り最後もひと騒動 「寅さん、それでも何  
とか『結願』しましたよ！」

11月下旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 10月30日(火) です

FAX 03-3813-4615

## 芙蓉書房出版

〒113-0033  
東京都文京区本郷3-3-13  
http://www.fuyoshobo.co.jp  
TEL. 03-3813-4466  
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
「寅さん」と、旅と俳句と山頭火		
11月新刊 本体 2,000円	部	